

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）



## るんびに0歳児クラスだよ

認定こども園かさぎ

2023年3月22日（水）文責 黒木 美紀

### みんなと一緒に♪～ありがとうございました！！～

3月もそろそろ終わりに近づき、今週末はいよいよ卒園式となっています。

卒園児の中には0歳児から通っていた子どもたちもおり、小さかった頃を懐かしく思うこともあります。長いようであつという間に過ぎてしまう園生活。その中でも、たくさんのことを吸収して子どもたちは羽ばたいていきます。今小さな子ども達も、そうやって卒園していくんだなと考えるととても感慨深い思いになるとともに、1年1年の大切さを感じます。特に0歳児では1年の成長が本当にめまぐるしいと感じることが多いです。できるようになった！だけでなく、少しずつできるようになってきた！という瞬間から見逃さずにしっかりと子どもたちの成長を見守っていけるといいなと感じます。そして、卒園式が終わるといよいよ0歳児さんも、1歳児への進級に向けての準備が始まっていきます。現在は午後の睡眠が午前睡眠へと変わっていき、はじめは起きることが難しかったりしたのですが、少しずつ慣れてきてくれたように感じます。来週からはお部屋の移動も始まり、2階から1階のお部屋へと徐々に移っていこうと思います。生活リズムの変化や、環境の変化がある中ですが、子ども達が安心して過ごしていける環境が一番だと思うので、無理のないように進めていきたいです。



さて、そんな小さな子ども達でも大きくなったなと感じることはとてもたくさんあり、私自身も短い間ではありますが帳面の一番初めのころの写真を見ると「赤ちゃんだったんだな～」とかわいらしい姿にほほえましくなります。そして2階にのぼっていく際に、1月当初はおんぶして手をつないで、補助をもらって…という光景が多かったのですが、最近ではまだずりばいのはやとくん以外は、横の柵を握ってしっかりとのぼれたり、四つ這いをして進んだり、自分たちでお部屋まで進んでいける光景にとても成長を感じました。子どもたちのあそびの中でも、おもちゃを出して個々で楽しむ様子から、友だちがやっていることに興味を持って一緒にやろうとする姿や、やりたいことを言葉や仕草で教えてくれる様子も見られるようになり、こうやって仲間関係ができていくんだらうなと思います。自分だけではなく他者がいることで、楽しいことも一緒に共有でき、時にはぶつかりながらもその子の存在を意識することができるきっかけにもなりながら、これからの日々をまた一緒に関わっていき、仲間関係を作っていってほしいと思います。来年も0歳児に残るはやとくん、そして1歳児に進級するつむぎちゃん・ゆらちゃん・いつきくん・さいちゃん・ゆうとくんのこれからの成長をとても楽しみにしています！！短い間でしたが、担任として関わることができとても楽しかったです。保護者の皆様も温かく接して下さい本当に感謝しております。ありがとうございました！！



# ♪ 今月の子ども達♪

～お弁当の日～



愛情いっぱいのお弁当ありがとうございました！



来年度もいっぱいあそぼうね♪

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季

解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-6172) 横峯 友里子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)